

# 春待月の出来事

★12月上旬までに開催された催しをプレイバック★

一年生を迎える前の大舞台！うれしい「七つの祝い」♪



11月30日(土)、コミュニティセンターやまなみにおいて、来春新1年生になる児童12名が出席し「七つの祝い」が開催されました。

式典では、足立村長からお祝いの言葉、議会を代表して田中議長から祝辞をいただきました。その後、村と郵便局からの記念品が代表児童2名に手渡されました。

また、保護者を代表して、尾石楓さん(皆谷)から謝辞が述べられ、式典終了後には、お話ポケットによる人形劇が行われ、「パプリカ」の曲が流れると子どもたちは歌って踊り楽しんでいました。

公民館講座「比企地区文化財めぐり」を開催

11月14日(木)、東秩父村内において比企地区文化財めぐりが開催され、全体で約190名が集まり、村内からは10名が参加しました。

「松山城主上田氏ゆかりの地を歩く」というテーマで、比企地区の文化財担当者より、安戸城の当時の役割や、上田氏関係資料が多く残っている浄蓮寺の歴史的な位置づけなどについて説明を受けながら参加者は一日かけて巡り、戦国時代の雰囲気を感じていたようです。



放課後子ども教室を行いました！

11月23日(土)に、槻川小学校の体育館で放課後子ども教室「竹楽器を作ろう」を実施しました。1年生から6年生まで、全学年の子どもたち10名が参加して、白石で活動している鬼太鼓座さんのご指導のもと竹楽器を作りました。

切ったり削ったり、難しいところはありましたが子どもたちは集中して見事な竹楽器を完成させました。鬼太鼓座さんとのコラボレーション演奏も行い、「とっても楽しかった！」と笑顔が溢れる教室になりました。



命を取り扱う者として自然に最大限の敬意を～鳥獣供養祭を開催～



11月24日(日)、大字白石地内において「鳥獣供養・狩猟安全祈願祭」が、地元猟友会(渡邊佳亮会長)を中心に、県内外から多くの参加者を迎え開催されました。

この供養祭は、捕獲した鳥獣の供養をしつつ、一年の狩猟活動の安全を祈るため、平成17年ごろから毎年開催されているものです。

近年、村内の鳥獣は多様化・増加し、猟友会の皆さんを中心にその駆除に追われています。今回お集りの方々は、今後も多くの鳥獣駆除を続けていくなかで、住民の皆さんの安全・安心のために狩った命に対しても供養の心を持ち行っていくことを確認しました。